



きむやよ通信

木村弥生事務所発行
2018年4月13日
京都市伏見区桃山松平筑前
11-1 2階
電話 075-612-6500
FAX 075-612-6600

皆様のお声を
国に届けます。

衆院予算委員会分科会で質問しました。
地域の安全と安心を守ってまいります。



2月23日、予算委員会第8分科会(国土交通省所轄)で、地域の課題について質問。石井啓一国土交通大臣に答弁いただきました。

桂川の治水対策

淀川水系の桂川は、抜本的な河川改修が遅れ、たびたび浸水の被害を受けています。二〇一三年九月の台風18号では、全国で初めてとなる大雨特別警報が発令され、羽東師で観測史上最高水位を記録しました。地域の安全のため、約170億円の事業費で、5年間実施される緊急治水対策事業の進捗状況を教えてください。

山田邦博 水管理・国土保全局長

これまでに久我地区周辺を中心に、洪水時の水位を下げるための掘削を行っており、約70万立方メートルが完了しました。引き続き、しっかりと事業を進めてまいります。

「緊急対策の完了＝桂川の河川整備の終了」とならぬよう、ぜひお願いします。

石井啓一 国土交通大臣

桂川は、大下津地区、久我地区等の管理区間を、バランスを図りながら、段階的に改修を図っていく必要があります。二〇一九年度後も引き続き切れ目なく着実に河川改修事業を進めてまいります。

河川敷通路について

国が管理する京都市内の桂川の河川敷では、管理用通路の舗装が傷んでたびたびでこぼこや亀裂が発生したりしています。管理者である京都市が当該道路の舗装について補修を行っていることは承知していますが、また時間が経過すれば新たな亀裂が生じて、また京都市がその舗装をする、それが繰り返されています。原因として、自転車の通行に加え、河川改修が進んでいないといった、河川管理にも問題があるのではないか。



地元有志の皆さんと、でこぼこや亀裂の発生現場を検証しました。

山田邦博 水管理・国土保全局長

堤防及び管理用通路は、河川管理者の国土交通省で舗装の損傷状況も含めて巡視、点検等を行い、必要に応じて補修を行うなど、適切な維持管理にこれからも努めてまいります。

下水道の事業、いろは呑龍トンネルについて

京都府では一九九五年度から地下トンネルのいろは呑龍トンネルの整備を進めており、全長9.2キロメートルのうち、既に北幹線約4.9メートルの供用が開始され、二〇一三年の台風18号でも雨水対策の安全度

が向上しています。私も昨年現場を視察してまいりました。南幹線が完成すれば、雨水を取り込む区域が長岡京市エリアへと拡大され、現在の2倍の雨水に対応が可能となるなど、整備の効果は極めて大きいです。必要な予算確保をお願いします。



山田邦博 水管理・国土保全局長

いろは呑龍トンネル北幹線の完成により、浸水被害が約570戸(一九九一年)から21戸(二〇一四年)と大きく軽減しました。現在、二〇二三年度までの完成を目指して、管渠(かんきょ…水路)及びポンプ場の工事を進めており、引き続き、事業の推進に向けて支援してまいります。



JR向日町駅の周辺の整備・森本東部地区のまちづくりについて

向日市では、官民あわせてJR向日町駅の東口の開設、駅ビル建設と駅の周辺整備など地域全体の活性化を目指しています。企業の進出の実現は、雇用創出や税収の増加、地域振興が図れます。二〇一六年にはJR向日町駅東口周辺整備の推進のための議員の会が立ち上がりました。向日市、京都市、京都府の行政担当者、自民党の衆参国會議員、府會議員、市会